

部局名	健康福祉部	所属名	長寿支援課	所属長名	小川 敏行	電 話	483-1151 内線2220
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9069		事務事業名称	医療給付費						短縮コード	経常	9069	臨時	
予算区分	会計	25	老人保健特別会計	款	02	医療諸費	項	01	医療諸費	目	01	医療給付費		
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他				根拠法令等	老人保健法								
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
昭和57年度、老人保健法の施行により開始した。老人保健医療事業のうち審査支払機関を通じて行われる医療機関等からの請求に対して支払を行うことで、受給者に現物給付を行うための経費です。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして						
事業区分「その他」のため評価対象外						大項目（節）	01	保健・医療						
						中 項 目	02	医療						
						小項目（施策）	01	地域医療体制の整備・充実						
						細 項 目	02	医療費の給付等						
					実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	審査支払機関による審査を経た医療機関等からの医療給付費請求額。								
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 審査支払機関を通じて医療機関等に医療給付費を支払うことによる医療の現物給付。								
	※平成19年度に計画していること： 平成18年度と同様に現物給付を行う。								
意図 （何を狙っているのか）	老人医療受給者への医療の現物給付。								
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外								
区 分					単位	17年度	18年度		19年度
						実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
活動指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
成果指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
上位成果指標	指標1								
	指標2								
	指標3								

コード	9069	事務事業名称	医療給付費			所属名	長寿支援課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止							
☐ 休止							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など							
事業区分「その他」のため評価対象外							

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外						
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続		事業区分「その他」のため評価対象外				
	☐ 手法プロセスの改革・改善						
	☐ 事業規模の拡大・縮小						
	☐ 統合・役割見直し						
☐ その他							
☐ 廃止							
☐ 休止							
☐ 現状のまま継続							